

千葉県循環器病対策推進協議会 令和4年度第2回心血管疾患部会開催結果

- 1 日 時 令和5年3月15日（水） 午後5時から午後6時まで
 - 2 開催方法 オンライン開催
 - 3 出席委員 （委員：総数16名中10名出席）
武山委員、鮫島専門委員、小林委員、中村委員、松宮委員、立野委員、寺口委員、
大上委員、角南委員、金江委員（順不同）
※ 別所委員、松村委員、菅生専門委員、小川専門委員、高原委員、眞嶋委員は所用
により欠席
 - 4 会議次第
 - (1) 開会
 - (2) 挨拶
 - (3) 議事
 - ア 令和4年度循環器病県民啓発事業について
 - イ その他
 - (4) 閉会
 - 5 会議概要
- 令和4年度循環器病県民啓発事業に関する主な意見について

<心疾患患者支援手帳>

- ・ 最初に見た時に、心疾患の手帳というよりも心不全手帳だと感じた。ほとんどが心不全の患者さんを対象にしているので、例えば、狭心症の患者さんには合うのかなと思って
いる。手帳タイトルが心疾患患者の支援手帳となっているが、心疾患患者の支援手帳と
していいかというところを皆さんにお聞きしたい。
- ・ ステージBの人に配ったとしても、一部はステージBからステージCに移行させない
という意味ではいいのかもしれない。ステージBということも含めて心不全手帳でもいい
ような気がする。病気で1回入院したステージBの人に配るということであれば心疾患
でなくて心不全手帳という名前でもすっきりするのもかもしれない。
- ・ ステージBというのは一般の方は分からないかもしれない。また、心臓に病気があるの
で、今後心不全になるかもしれないということなので、そういう意味では、心疾患の方
がいいのかもしれない。

- ・ 4ページの「心疾患とは」の部分は「心不全とは」でないか。機能が十分果たせなくなる状態が心疾患ではない。パンフレット全体としては大動脈緊急症等が一部入ってるので心疾患でいいが、心不全と心疾患を混同しているところが何か所かあるので、そこは書き直した方がいいと思う。
- ・ 心疾患の説明箇所に「ポンプ機能は十分果たせなくなる状態」という心不全の状態が書いてある。書きぶりを変えないといけない。
- ・ 一般の方から見ると、心不全と心疾患の違いはあまり良く分からないかなと思うが、ポンプ機能となるとどうしても心不全を思ってしまう。

<リーフレット>

- ・ リーフレット等はデジタルデータでも提供が可能かどうか。
- ・ リーフレットに緊急時の対応の記載があるが、こういったところを心疾患手帳に反映させたらどうか。
- ・ リーフレットの心疾患の部分に関して、受診する場合と救急車を呼ぶ場合と、これが比較的分かりやすく表現されていると思う。
- ・ 「冷や汗が出る」と「意識が朦朧とする。気を失いそうになる」が同じような表現になっている。「脈が乱れていて」というのは、なかなか素人の人が分かりづらいと思う。胸や背中に強い痛みがあり、さらに冷や汗が出るとした方が、心筋梗塞などは分かりやすいのではないか。
- ・ 「冷や汗が出る、意識が朦朧とする」というのを、前にして、3番目の「冷や汗が出る、意識が朦朧とする」は不要かもしれない。2番目に、「胸や背中に強い痛みがあって、冷や汗が出て、意識が朦朧とすることもある」とすれば、3番目はいらぬ気がする。
- ・ 3番目はショック状態に陥るような疾患ということ。確かに、その時に胸や背中に痛みが起こることが多いような気もする。分けても分けなくてもいいような気もする。どちらの症状がある場合もあるし、どちらかが強く出る場合もあるということで。このままでもでもいいような気がする。
- ・ 3番目について、低血糖でも同じ症状があるので、救急車を呼んでも問題ないと思う。こういった症状のどれかが起きたらとすれば問題ないのかもしれない。
- ・ 脈が乱れてという表現は患者さんには分かりづらいので、例えば「胸がドキドキする」などの具体的な表現がいいのではないか。

- 4番目は「脈が乱れて」よりも、「ドキドキして」という表現の方が、伝わりやすいのではないか。
- 脳卒中は、顔の麻痺であるとか、腕の麻痺、言葉の障害という一つの症状の説明になっているが、心疾患は、横になると息苦しい、座っている方が呼吸が楽になるといったように2つの説明となっているのが気になった。
- 脳卒中は、脳卒中で一つのくくりの症状が書けるが、心疾患の場合は、それぞれの病気がたくさんあるのでどうしても、一つだけだと上手く書ききれないということがあるので、このような表現になっているのではないか。
- 文章はこのままでしょうがないのかもしれないが、もう少し、息苦しさを表現できるイラストにした方がいいかと思う。
- 気を失ったら救急車を呼べない訳ではないが、「気を失いそうなる」よりも「気を失う」ほうが重症感がある。「気を失う」でもいいのではないか。
- 気を失うことを繰り返すとか、アダムストークス、そこで繰り返すとか、発作があったとかいう表現でもいいかもしれない。逆に救急車で行く必要はないが、医療機関の部分に、動悸を繰り返すとか何か、脈の乱れのことを入れたほうがいいかなと思う。
- 「冷や汗が出る」は要らないのではないか。これを動悸に変えることはどうか。
- 配布先は、保健所だとか、市役所、県民だより。こういうものが主体になるのか。それ以外の配付先があれば教えてほしい。

6 閉会 午後6時00分